

令和7年度事業の評価結果について

中高年世代活躍応援プロジェクト宮崎県協議会において、構成員から意見を求め、事後評価を行った。

1 宮崎県正規雇用チャレンジ支援事業の成果についての意見

- (1) マッチング機会の提供（キャリアチェンジ支援事業）
 - ・ 概ね評価できる。
 - ・ KPIの達成状況には課題が残るものの、事業内容そのものの有益性や利用者の満足度の高さは広く認められる。多様な支援メニューを通じて対象者の心理的ハードルを引き下げ、社会との繋がりを構築しようとする試みも評価できる。

一方で、KPI達成率が低い現状から、求職者のニーズと提供機会が合致しているかについて検討の余地がある。今後は、未達要因を分析した上で、より実効性のある改善措置を講じ、具体的な就職決定へと繋げていく必要がある。
- (2) 支援対象者の掘り起こし（若者世代アウトリーチ強化事業）
 - ・ 概ね評価できる。
 - ・ 多くの訪問対応や出張相談を積極的に実施し、現場に赴くことで支援の網を広げようとする能動的な姿勢は高く評価できる。来所が困難な利用者にも寄り添う温かい姿勢や、孤独・孤立の予防という観点からも実効性の高い取り組みであると捉えられている。
 - ・ 事業の成果をより適切に検証するためには、単なる活動量だけではなく、支援の具体的事例の提示や評価指標のあり方を見直す必要がある。また、現状の取り組みからこぼれ落ちてしまう支援対象者に対して、今後どのようにアプローチを広げていくかが課題である。

2 評価総括

宮崎県正規雇用チャレンジ支援事業

- (1) マッチング機会の提供（キャリアチェンジ支援事業）

KPIを達成していないものの、事業の有益性及び利用者の満足度の高さについて評価できる。
- (2) 支援対象者の掘り起こし（若者世代アウトリーチ強化事業）

具体的な目標数や成果指標の設定を見直す必要があるが、能動的な姿勢等は評価できる。